

横浜国際港都建設計画道路の変更（横浜市決定）

新旧対照表

国際港都建設計画道路中 3・3・16 号桂町戸塚遠藤線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・3・16	桂町戸塚遠藤線	栄区桂町	泉区下飯田町（藤沢市界）	栄区小菅ケ谷四丁目	約 10,240m	地表式	4 車線	22m	J R 根岸線と立体交差 J R 東海道本線と立体交差 J R 横須賀線と立体交差 J R 東海道貨物線と立体交差 市営地下鉄 1 号線と立体交差 相模鉄道いずみ野線と立体交差 幹線街路環状 3 号線と立体交差 幹線街路横浜藤沢線と立体交差 幹線街路国道 1 号線と立体交差 幹線街路と平面交差 6 箇所	路線の幅員 16～33m
	車線の数の内訳		2 車線	約 690m							
			4 車線	約 9,550m							
なお、支線 1 号線		栄区小菅ケ谷一丁目	栄区小菅ケ谷一丁目		約 170m			20m			
その他		なお、栄区小菅ケ谷一丁目地内に駅前広場を設ける。									面積 約 6,500m ²

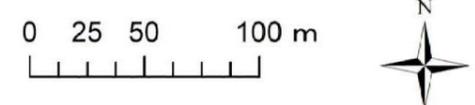
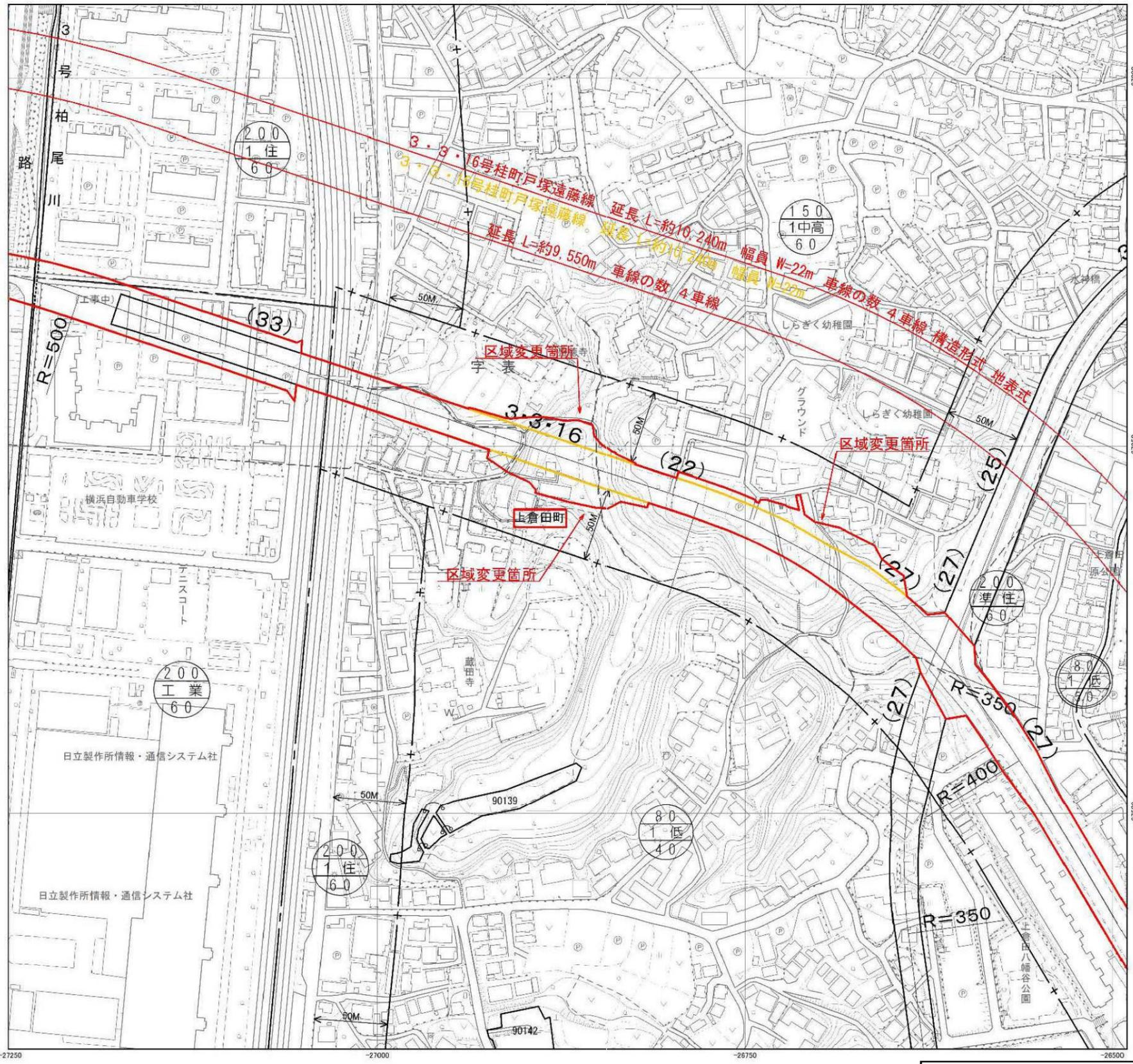
「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

事業進捗に伴い、地形状況等を踏まえた詳細な設計を行った結果、道路本体を保護・維持する法面・擁壁等の構造及び形状が決定したため、本路線の区域を一部変更します。
また、今回の変更にあわせて車線の数を 4 と定めます。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
新	3・3・16	桂町戸塚遠藤線	栄区桂町	泉区下飯田町（藤沢市界）	栄区小菅ケ谷四丁目	約 10,240m	地表式	4 車線	22m	J R 根岸線と立体交差 J R 東海道本線と立体交差 J R 横須賀線と立体交差 J R 東海道貨物線と立体交差 市営地下鉄 1 号線と立体交差 相模鉄道いずみ野線と立体交差 幹線街路環状 3 号線と立体交差 幹線街路横浜藤沢線と立体交差 幹線街路国道 1 号線と立体交差 幹線街路と平面交差 6 箇所	路線の幅員 16～33m
	車線の数の内訳		2 車線	約 690m							
			4 車線	約 9,550m							
なお、支線 1 号線		栄区小菅ケ谷一丁目	栄区小菅ケ谷一丁目		約 170m			20m			
その他		なお、栄区小菅ケ谷一丁目地内に駅前広場を設ける。									面積 約 6,500m ²
旧	3・3・16	桂町戸塚遠藤線	栄区桂町	泉区下飯田町（藤沢市境）	栄区小菅ケ谷四丁目	約 10,240m	地表式		22m	J R 東日本根岸線と立体交差 J R 東日本東海道本線と立体交差 J R 東日本横須賀線と立体交差 幹線街路環状 3 号線と立体交差 幹線街路横浜藤沢線と立体交差 幹線街路国道 1 号線と立体交差 幹線街路と平面交差 6 箇所	路線の幅員 16～33m
なお、支線 1 号線		栄区小菅ケ谷一丁目	栄区小菅ケ谷一丁目		約 170m			20m			
その他		栄区小菅ケ谷一丁目地内に駅前広場を設ける。									面積 約 6,450m ²

議第1374号 横浜国際港都建設計画道路の変更
 3・3・16号桂町戸塚遠藤線



- 都県界
- 市界
- 区界
- 町界

凡 例	
変更後	—
変更前	—

第165回横浜市都市計画審議会資料
 (本図面は法定図面の計画図を基に作成しております。)